

■参加者募集のお知らせ！

ピアカウンセリング～障害当事者による相談会～

- 視覚障害者対象 毎月第1金曜日の13時30分～15時。
 - 聴覚障害者対象 每月第2日曜日の10時～11時30分。
 - 肢体不自由者対象 每月第2金曜日の13時30分～15時。
- ※場所は、熊谷市立障害福祉会館（熊谷市宮町2-65）です。



講演『発達障害のある人への支援を考える』



- 内 容：発達障害の理解と支援、支援施策の動向と課題について考えます。
- 講 師：藤平俊幸 氏（埼玉県発達障害者支援センター「まほろば」センター長）。
- 日 時：平成22年12月19日（日）13時30分～16時。（受付13時～）。
- 場 所：江南総合文化会館ピピア会議室（熊谷市千代325-1）。
- 定 員：約80名。
- 参加費：無料。
- 申込み：12月12日（日）までに電話かFAXにてお申込み下さい。

聴覚障害者対象の生活支援セミナー「成年後見制度って何？」

- 内 容：成年後見制度のしくみについて事例を交えわかりやすくお伝えします。
- 講 師：中島啓和 氏（社会福祉士）。
- 対 象：熊谷市内にお住まいの聴覚障害者の方。
- 日 時：平成23年2月19日（土）14時～16時。（受付13時～）。
- 場 所：熊谷市立障害福祉会館第1会議室（熊谷市宮町2-65）。
- 定 員：約40名。
- 参加費：無料。
- 申込み：平成23年2月12日（土）までに電話かFAXにてお申込み下さい。



※手話通訳と要約筆記者がつきます。

熊谷市障害者相談支援センター

相談受付

9時～17時

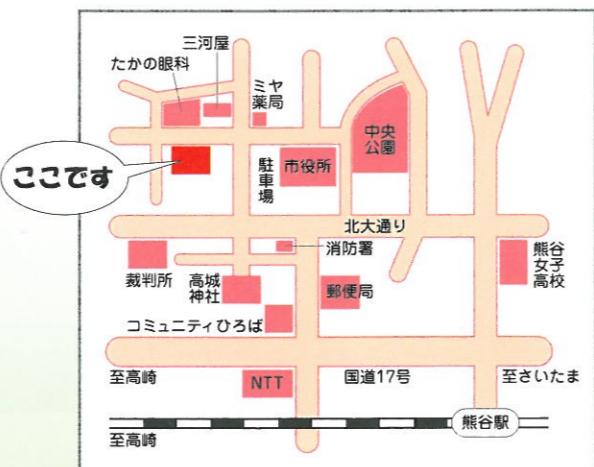
毎週火曜日・祝日・振替休日
年末年始（12月29日～1月3日）

〒360-0041 熊谷市宮町2-65
(熊谷市立障害福祉会館内2階)

休業日

所在地

048-501-0439
048-578-4026



くまサポ通信

はつこうもと くまがや しょうがいしゃそうだんし えん
発行元 熊谷市障害者相談支援センター

〒360-0041

くまがや しょくじょうがいふくし かいかなない かい
熊谷市宮町2-65(熊谷市立障害福祉会館内2階)

電話 048-501-0439 FAX 048-578-4026

E-mail kuma-syogai-soudan@comet.ocn.ne.jp

URL http://www18.ocn.ne.jp/~kumagaya/

■『熊谷ふれあい広場』が開催されました！

今年も、障害者や高齢者とのふれあい交流を目
的とした『熊谷ふれあい広場』（主催：熊谷市・熊谷市
社会福祉協議会）が10月23日（土）、熊谷スポーツ
文化公園にて開催されました。



また、アトラクションのコーナーでは、合唱やダン
ス、玉入れなども行われ、こちらも見学のお客様で
にぎみ賑わいを見せっていました。



当日は、熊谷市消防音楽隊によるミニコンサートで
始まり、開会式からたくさんの来場者が集まっています。約40団体の福祉施設による、自主製品や展
示即売、花や野菜などの物品販売も行われ、各団体
の販売テントには、たくさんのお客様がつめかけて
いました。



■講座等紹介

社会生活力プログラム

当センターでは、自立生活センター遊TOピアさんにご協力を頂き、「社会生活力プログラム」を実施しています。「社会生活力プログラム」とは、「社会生活力」(「さまざまな社会的な状況のなかで、自分のニーズを満たし、一人ひとりに可能な最も豊かな社会参加を実現する権利を行使する力」・国際リハビリテーション協会、1986年)を高めるプログラムとして考案された社会リハビリテーションのひとつです。



平成19年度実施 「公共交通機関を使っての外出体験」

プログラムでは、基本的な日常生活に必要な知識や技術から社会参加の意義や実際に社会参加する上で方法などを学ぶとともに、福祉サービスをはじめとする、市民として利用可能な各種公共サービスの活用ができるようになることを目的としています。プログラムは、全5回にわたりており、1回目は、参加者の自己紹介とテーマの目標設定を行い、2回目以降からテーマについて参加者が話し合いを行います。



例えば、「外出」がテーマであれば、目的地まで行くのにどんな方法があるのか話し合います。電車を利用する場合はいくら費用がかかり、どの駅から何時の電車に乗ればよいのかなど、いろいろな手段、方法を考え、みんなで意見を出し合います。そのさいに活用できる福祉サービスはどんなものがあるのかも合わせて検討します。利用する駅や通る道のバリヤフリーの状況はどうなっているのかなども重要な検討内容です。みんなで話し合い、計画を立てたら、実際に行動してみます。話し合いの中で予想されたこととは、また違った出来事などもあり、そのことも良い体験になります。

このような一連の過程を経て、参加者が自分の能力や長所に気付き、自分に自信を持って、主体的に社会参加できるようになることをプログラムでは、目指しています。



■地域の社会資源紹介

妻沼つくし作業所

「妻沼つくし作業所」は、平成20年4月から就労継続支援B型事業所として新たなスタートを切りました。事業所の場所は、妻沼行政センターの近くにあります。約20名の利用者が日々、作業活動に取り組んでいます。作業活動は、班別に分かれており、作業班では、プラスチック製のブロックや検尿容器のバリ取りを中心に行ってています。リサイク



作業のようす



事業所外観



作業のようす

スマイルケアセンター

「スマイルケアセンター」は、生活介護の事業所です。約15名の利用者が創作活動や生産活動を行っています。日課では、散歩する時間を設けるなど、健康維持や増進にも留意しており、利用者のみなさんのがいき分転換にもなっているようです。生産活動では、箱折りやダイレクトメールのセット作業などを中心に内職の軽作業を行ってお



作業のようす



書道クラブの作品



作業のようす

り、利用者のみなさんも手慣れた手つきでした。生産活動の他にも、書道をはじめとした、音楽・園芸・スポーツの各種クラブ活動も充実しており、利用者の能力や希望に合わせた創作活動等にも力を入れています。活動内容に興味のある方は是非見学してみて下さい。

◆お問い合わせ先 スマイルケアセンター
熊谷市佐谷田1441-2 ☎048-524-5277